

UPDRS (統一パーキンソン病評価尺度) 評価記録用紙 採点基準付き

Unified Parkinson's Disease Rating Scale | 各スコア欄に該当する基準を確認し、右端「スコア」欄に点数を記入してください

氏名 _____	生年月日 _____	評価日 _____	服薬状態 ○オン期 ○オフ期 ○不明
診断名 _____	発症年月 _____	罹病歴 _____	最終服薬 _____

H-Y ステージ: ○ I ○ II ○ II.5 ○ III ○ IV ○ V 主症状型: ○ 振戦優位型 ○ 固縮・無動優位型 ○ 混合型

△ Part III (はオン期実施が原則) △ Part II (はオン・オフ両状態で評価推奨) △ 左右別項目は両側を必ず記録 (合計点は全部位の合算) △ Part III 最大108点 (≠14×4点)

Part I : 精神機能・行動・気分						最大 16 点
項目	0点 正常	1点 軽度	2点 中等度	3点 重度	4点 最重度	スコア
1. 知的機能の障害	なし	記憶に問題があるか部分的に思い出せる。他の認知機能は正常	中等度の記憶障害と見当識障害。複雑な問題への処理能力低下。家庭内で軽度の介助が必要	重度の記憶障害。時間・場所の認識に大きな問題。問題解決能力に重大な障害	非常に重度の記憶障害。人の認識のみ保たれる。判断・問題解決が不可能で大きな介助が必要	_____
2. 思考の障害 幻覚・妄想 (薬剤性含む)	なし	生々しい夢を見る	幻覚があるか現実でないことを理解している	時々または頻繁に幻覚・妄想あり。現実と混同し日常生活に支障	持続的な幻覚・妄想。精神的に不安定で自立した生活が困難	_____
3. 抑うつ	なし	時々通常以上の悲しみや罪悪感に悩まされるか短期間で収まる	1週間以上持続する抑うつ状態がある	不眠・食欲不振・体重減少・興味消失を伴う持続的な抑うつ	上記に加え自殺念慮・自殺企図がある	_____
4. 意欲・自発性 アパシー	正常	通常より受動的・消極的な態度が見られる	ルーチンでない活動への意欲・興味が減少	日常の基本的な活動への意欲・興味が著しく減少	完全に引きこもり、意欲や自発性がほとんどない	_____
Part I 合計						_____ / 16

Part II : 日常生活動作 (ADL)						最大 52 点
項目	0点 正常	1点 軽度	2点 中等度	3点 高度	4点 最重度	スコア
1. 会話	正常	軽度の障害。理解には問題なし	中等度の障害。時々繰り返す必要がある	高度の障害。頻繁に繰り返す必要あり	ほとんど聞き取り不可能	_____
2. 流涎 よだれ	正常	軽度に唾液増加。夜間に流涎が見られることがある	中等度に唾液増加し、わずかに流涎あり	高度に唾液増加し、時々流涎あり	唾液が非常に多く、常にティッシュが必要	_____
3. 嚥下	正常	まれにむせることがある	時々むせることがある	柔らかい食事でないともむせる	経管栄養が必要	_____
4. 書字	正常	わずかに遅いか字が小さい	中等度に遅いか小さいが全て読める	高度の障害。一部の文字が読めない	ほとんどの文字が読めない	_____
5. 食事・食器の扱い	正常	やや遅いかぎこちないか補助不要	遅くぎこちないかほとんど自分でできる。時々補助が必要	食事の準備が必要だが食べることはできる	補助がなければ食べられない	_____
6. 着衣	正常	やや遅いか補助不要	ボタン・袖通しなどに補助が必要	自分でできることもあるがかなり補助が必要	自力での着替えが不可能	_____
7. 衛生 入浴・トイレ	正常	やや遅いか補助不要	入浴・シャワーに補助が必要。動作は非常に遅い	洗顔・歯磨き・整髪などの日常動作に補助が必要	カテーテルなどの補助器具が必要	_____
8. 寝返り・布団整え	正常	やや遅いか補助不要	一人でできるか非常に困難	自力ではできない	完全に補助が必要	_____
9. 転倒 すくみと別に評価	なし	まれに転倒する	時々転倒するが一日に一回以内	平均して一日一回転倒する	一日に一回以上転倒する	_____
10. すくみ 歩行中のFOG	なし	まれにすくみ。歩き始めにすくむことがある	時々歩行中にすくむ	頻繁にすくみ、時に転倒する	頻繁にすくみ、転倒する	_____
11. 歩行	正常	軽度の障害。腕の振りがないか足を引くことがある	中等度の障害。補助はほとんど不要	高度の障害。補助が必要	補助があっても歩行不可能	_____
12. 振戦 震え	なし	軽度。まれにある	中等度。患者にとっては気になる	高度。多くの日常生活動作に影響	著明。ほとんどの日常生活動作に支障	_____
13. 感覚障害 しびれ・痛み	なし	時々しびれ・ちくちく・軽度の痛みを感じる	頻繁にしびれ・ちくちく・痛みを感じるが耐えられる	頻繁に痛みを感じる	耐え難い痛みが常にある	_____
Part II 合計						_____ / 52

Part III：運動機能検査（オン期に実施が原則）		最大 108 点 ※左右・多部位の合算 14×4点ではない					
項目	部位	0点 正常	1点 軽度	2点 中等度	3点 重度	4点 最重度	スコア
1. 言語	—	正常	表現・用語・声量に軽度の障害	単調で不明瞭だが理解できる	高度の障害。理解が困難	理解不能	_____
2. 顔の表情 仮面様顔貌	—	正常	わずかに表情が乏しい（ポーカークフェイス）	軽度だが明らかな表情の乏しさ	中等度の表情の乏しさ。口を閉じていない時がある	仮面様顔貌。口は0.6cm以上開いている	_____
3. 安静時振戦 5部位×4点 最大20点	顔面	なし	わずかの振戦が時にみられる程度	軽度の振戦が持続的、または中等度が時々	中等度の振戦が大部分の時間に出現	高度の振戦が大部分の時間に出現	_____
	右手						_____
	左手						_____
	右足						_____
	左足						_____
4. 動作時振戦 手を挙上・前方伸展時	右手	なし	軽度。動作に伴って起こる	中等度の振幅。動作に伴って起こる	中等度の振幅。動作時・姿勢保持時に起こる	高度の振幅。食事の動作が障害される	_____
	左手						_____
5. 筋固縮 座位安静で他動 5部位×4点 最大20点	頸部	なし	軽微またはミラームーブメントで誘発できる程度	軽度ないし中等度の固縮	高度の固縮。関節可動域は正常	著明な固縮。関節可動域に制限あり	_____
	右上肢						_____
	左上肢						_____
	右下肢						_____
	左下肢						_____

Part III：運動機能検査（続き） 項目 6～14		最大108点は全項目合算 12ページ目の小計と合わせて記入					
項目	部位	0点 正常	1点 軽度	2点 中等度	3点 重度	4点 最重度	スコア
6. 指タップ 親指と示指を最大振幅で素早くタップ	右	正常	やや遅いか振幅が小さい	中等度の障害。疲れやすくと時々止まる	高度の障害。しばしば開始時にすくむ・止まる	ほとんどできない	_____
	左						
7. 手の運動 最大振幅で素早く手の開閉を繰り返す	右	正常	少し遅いか振幅が小さい	中等度の障害。すぐ疲れ時に止まる	高度の障害。しばしばすくみ・止まる	ほとんどできない	_____
	左						
8. 手の回内・回外 最大振幅で回内・回外を繰り返す	右	正常	やや遅いか振幅が小さい	中等度。すぐ疲れ時に止まる	高度。しばしばすくみ・止まる	ほとんどできない	_____
	左						
9. 下肢の敏捷性 7.5cm以上上げてかかとタップ	右	正常	やや遅いか振幅が小さい	中等度。すぐ疲れ時に止まる	高度。しばしばすくみ・止まる	ほとんどできない	_____
	左						
10. 椅子からの立ち上がり 腕を組んだまま立ち上がる	—	正常	遅い。または一度ではうまくいかないことがある	肘掛けに腕をつく必要がある	一度ではうまくいかず倒れ込むことがあるが介助なしで立ち上げられる	介助なしでは立ち上がれない	_____
11. 姿勢 立位での脊柱アライメント	—	正常	軽度の前屈姿勢。高齢者では正常な程度	中等度の前屈姿勢。明らかに異常。一側にやや傾くことも	高度の前屈姿勢・脊柱後弯。一側に中等度に傾くことも	高度の前屈姿勢。極端に異常	_____
12. 歩行 廊下歩行を観察	—	正常	緩慢。小刻みでひきずることも。加速歩行・前方突進はなし	困難を伴うが介助は不要。加速歩行・前方突進あり	高度の障害。介助を必要とする	介助があっても歩行不能	_____
13. 姿勢の安定性 後方から肩を突く（引き戻しテスト）	—	正常	後方突進現象があるが自分で立ち直れる	後方突進現象。支えなければ倒れてしまう	きわめて不安定。自然にバランスを失う	介助なしでは立てない	_____
14. 運動緩慢・運動減少 動作の速度・振幅・量を総合評価	—	なし	わずかに緩慢。運動振幅がやや小さい	軽度の運動緩慢。運動量が明らかに低下	中等度の運動緩慢・運動量低下	高度の運動緩慢・運動量低下	_____
Part III 合計（全部位の合算）							_____ / 108

Part IV : 治療の合併症 (ジスキネジア・ウェアリングオフ)						最大 23 点
項目	0点	1点	2点	3点	4点	スコア
A. ジスキネジア 持続時間 覚醒時間に対する割合	なし	1~25%	26~50%	51~75%	76~100%	_____
B. ジスキネジア の障害度	なし	軽度	中等度 (日常生活に支障なし)	高度	完全に障害	_____
C. ジスキネジア による痛み	なし	軽度	中等度	高度	著明	_____
D. 早朝ジストニア 0点または1点	なし	あり	(該当なし)			_____
E. オフ期の予測 可能性 0点または1点	予測可能	予測不可能	(該当なし)			_____
F. 突然のオフ 0点または1点	なし	あり (スイッチを切るように突然症状が悪化)	(該当なし)			_____
G. オフ期の持続 時間 覚醒時間に対する割合	なし	1~25%	26~50%	51~75%	76~100%	_____
Part IV 合計						_____ / 23

特記事項・評価時の状況メモ

Part I _____ / 16 + Part II _____ / 52 + Part III _____ / 108 + Part IV _____ / 23 | 合計 _____ / 199